

〔記入見本〕

この申告書の記入日を記入してください。

今回支払を受ける一時金の所得年分で通常は退職日の属する年分となります。

※ただし、平成27年以前の所得年分の場合は、個人番号は記入しないでください。

短期勤続期間や一般勤続期間との重複期間がある場合は内書もご記入下さい。

必ずご記入ください。※

A欄は必ずご記入ください。

「一般」「短期」どちらかを○で囲ってください。

通常は退職年月日を記入します。

本年中(退職日の属する年中)に他に受けた退職手当等がある場合は、ご記入のうえ、源泉徴収票を必ず添付してください。

以下の書式は、退職手当等の支払者様が適宜ご利用ください。

令和 年分 退職所得の源泉徴収票・特別徴収票									
支払を受ける者	住所又は居所								
	令和 年 1月1日の住所								
	氏名	(役職名)							
区 分		支払金額		源泉徴収税額		特別徴収税額			
		千 円		千 円		市町村民税 道府県民税			
所得税法第201条第1項第1号並びに地方税法第50条の6第1項第1号及び第328条の6第1項第1号適用分									
所得税法第201条第1項第2号並びに地方税法第50条の6第1項第2号及び第328条の6第1項第2号適用分									
所得税法第201条第3項並びに地方税法第50条の6第2項及び第328条の6第2項適用分									
退職所得控除額		勤続年数		就職年月日		退職年月日			
万円		年		年 月 日		年 月 日			
(摘要)									
支払者	住所(居所)又は所在地								
	氏名又は名称								
	(電話)								

(切り取り線)

〈左記の源泉徴収票の書式について〉

源泉徴収票は、受給者様にご記入いただく書式ではございません。

受給者様が、本年中に他に受けられた退職手当等の源泉徴収票(特別徴収票)またはその写しをお持ちでない場合に、退職手当等の支払者様が適宜ご利用ください。(ご記入の際には、所得年の記入漏れにご注意ください。)

(切り取り線)

(受給者交付用)